

今回は 関高図書館からの活動報告です。

◇「新書を読もう♪」を実施しました！

日 時： 2年生 令和3年12月2日（木）LHR & 冬休み
1年生 令和4年 2月国語総合の授業1時間 & 自宅学習期間

- 目 的：①自らの興味・関心、進路に関わる知識・教養を深める。
②読書レポートを作成することで、情報をまとめたり、自らの考えを的確に表現したりする力を培う。
③自らの興味・関心、進路に関わる読書をすることで、読書に親しむ姿勢を育む。

- 活動内容：①各クラス1時間（LHR）図書館に入り、興味・関心、進路に関わる新書・専門書を探す。
②朝の読書や長期休暇を利用して、自らの興味・関心、進路に関わる新書、専門書を1冊読む。
③読んだ本で最も興味・関心を抱いたことについて調べ学習を行う。
④「読書レポート」を作成する。

生徒はよく本を読み、読書活動がさかんな本校ですが、読書するジャンルはもっぱら文学（小説）であるといった高校生の一般的な傾向にありました。そこで、**読書の幅を広げるとともに、現代社会の問題、課題、話題を知り、自らにひきよせて考える読書活動**として、毎年1, 2年生に「新書を読もう♪」という活動を、1年生は国語科と、2年生は2年学年会や特別活動部と連携して展開しています。

今年も、12月に2年生、2月に1年生が1時間図書館に入り、図書館の職員から新書を読む意義や活動の説明を受けたのち、自らの興味関心に合わせて読んでみようと思う新書を探しました。生徒たちは積極的に活動し、複数冊の新書や専門書を借りていく生徒も多く居ました。読書レポートは、2年生は冬休み、1年生は3月の自宅学習期間の課題となりますが、毎年充実したレポートが提出されます。

この活動によってその後の読書傾向が変わった、読書の幅が広がったという生徒も多く、8割が文学といわれる高校の図書館の本の貸し出しですが、この活動を始めてから、本校では文学が5割、文学以外のジャンルが5割と、さまざまなジャンルの本が読まれるようになっていきます。



◇「みんなde読書」を実施しました！

日 時： 1年生 令和4年1月13日（木）20日（木）LHR 2時間
2年生 令和4年1月20日（木）27日（木）LHR 2時間

- 目 的：①書物との出会いの機会を設け、読書に親しむきっかけとする。
②まとまった時間に集中して読むことによって、長い文章の読解に取り組む力をつける。
③読書を通して、**仲間と交流し、知見を広げ、ものの見方、考え方を深める。**

活動内容：各クラス2時間のLHRのうち、いずれかの1時間に読書、もう1時間にクラスで選んだ読書交流活動を行う。

*いずれかの1時間は図書館に入り、活動する。

<読書交流活動の例>

- オススメの1冊の紹介スピーチ
- オススメの1冊のPOP制作
- ビブリオバトル
- ブックトークを聴こう&読書するかもリストを作ろう
- 集団読書で意見交流しよう



各クラス、さまざまな読書交流活動が行われました。ブックトークを聴こう&読書するかもリストを作成しようを選んだクラスでは、“普段なら手に取らない本”をコードに、仲間と本を紹介し合って選んだり、偶然手に取った本から選んだり、表紙(装幀)やタイトルから選んだり、もしかしたら読書するかも?という読書リストを作成しました。「知らない本で面白そうなものがたくさんあった」、「友達の紹介してくれた本が面白そう」と、新しい世界への扉を開いた生徒もたくさんいました。

また、2年2組では、『ぼくは勉強ができない』(山田詠美)をみんなで読んで、以下のテーマで、グループごとに本を読んで感じたこと、考えたことを模造紙(B紙)に書き出し、感想・意見の見える化交流を行いました。その後、ほかのグループの模造紙も見るなど、クラス全体交流もしました。同じ本を読んで、交流し合うといういつもの読書とはまた違う読書の楽しさを味わったり、それぞれに違うものの味方や考え方に刺激を受けたり、楽しく、充実した時間を過ごしていました。

- <交流テーマ>
- ①好きな部分(セリフ・場面など)
 - ②主人公「ぼく(時田秀美)」の顔を描く
 - ③好きな登場人物とその理由
 - ④「勉強できる」=「頭が良い」か。
「頭が良い」とはどういうことか定義せよ。



◇LGBTQブックコーナーができました&FRH探究活動に関わる本を充実しました!

リニューアルした図書館には、読書で造る受験脳(進路研究・学習参考書)コーナー、小論文特設コーナー、読書はじめての一步(読書案内)コーナーに加えて、**関高のFRH探究活動の一つ、LGBTQ**



に関わる本を集めた特設コーナーができました。

また、FRH探究活動に関わるさまざまな本、よりよい探究活動のやり方やプレゼンテーションの仕方を紹介する本、さまざまなSDGsのテーマに関わる本も、日々充実させています。



関高図書館は、FRH探究活動を応援します!!